

『藤井省三教授 年譜・中国関係業績目録』補遺

本稿は『東京大学中国語中国文学研究室紀要』第21号（2018年）に掲載された「藤井省三教授 年譜・中国関係業績目録」の補遺である。

補遺とする論文・座談会記録の殆どは『^{マオトウイン}猫頭鷹—近代中国の思想と文学』（多摩：「新青年」読書会）に掲載されたものである。同誌は、1983年に若き中国近現代思想文学研究者の集いである「新青年」読書会」メンバーによって創刊され、1989年12月に第7号を以て停刊した同人研究誌で、藤井省三先生のほか、坂元ひろ子先生、代田智明先生、山口守先生、湯山土美子先生、長堀祐造先生、陳正醜先生、佐藤豊先生、宮尾正樹先生、村田雄二郎先生、坂井洋史先生、緒形康先生、伊藤徳也先生の論文が掲載され、今なお光を放っている。しかしながら同誌は現在利用可能な論文データベースに収録されていないため、読者の目に触れる機会が少ない。ここに「藤井省三教授 年譜・中国関係業績目録」の補遺として記したい。

2019年10月31日

中国語中国文学研究室

助教 白井澄世

2、期刊雑誌等掲載類

2-1、学術論文

「魯迅輯印〈落谷虹児画選〉と葉靈鳳—「純真」の意味するもの」、^{マオトウイン}『猫頭鷹—近代中国の思想と文学』創刊号[「新青年」読書会]、58～77頁、1983年6月。

「魯迅と〈版芸術〉（その一）—料治朝鳴編〈戦争版画集〉をめぐって」、^{マオトウイン}『猫頭鷹—近代中国の思想と文学』第2号、1～11頁、1983年12月。

「〔編注〕カール・ヨネダの北京—魯迅邸におけるエロシエンコ回想」、^{マオトウイン}『猫頭鷹—近代中国の思想と文学』第7号、71～77頁、1989年12月。

2-2、研究報告・会議録・序文・予稿・インタビュー等

「座談会・近代中国文学と巴金『随想録』——精神史的パースペクティブからの試み」〔出席者：坂井洋史・代田智明・山口守・藤井省三（司会）〕、
『猫頭鷹^{マオトウイン}—近代中国の思想と文学』第3号、33～51頁、1984年6月。

2-3、文芸評論等

「上海时期的鲁迅与电影」〔中国語〕赵建中译、『文汇报』2016年10月19日。